

丹後・中丹広域振興局記者発表資料

令和8年2月12日

京都北部地域で“暮らす”“働く”を楽しくする 「関わりたい地域」のヒントを探る交流会を開催します

京都府では、京都府北部地域(丹後・中丹地域)における移住定住の促進や移住者受入体制の整備等の支援のため、地域で移住定住促進に取り組む方などを対象にした交流会を開催しますので、事前の周知と当日の取材をお願いします。

1 日時・場所

日 時：令和8年2月28日(土) 13:30～15:30

場 所：宮津市福祉・教育総合プラザ 第4 コミュニティルーム
(京都府宮津市字浜町3012番地 宮津阪急ビル4階)

2 主催等

主催：京都府丹後広域振興局、中丹広域振興局

企画・運営：一般社団法人丹後暮らし探求舎

3 内容

京丹後市久美浜町佐濃地区と福知山市大江町毛原地区で、移住定住促進の取組や地域活動などをされているゲストを招き、活動内容の紹介やトークセッションなどを行います。

○ゲストスピーカー

・京丹後市久美浜町佐濃地区

森本 賢一郎(佐濃地区出身)

羽尻 晶(地域おこし協力隊卒業)

藤井 千恵(Iターン移住者)

・福知山市大江町毛原地区

櫻井 一好(大江町出身・京の田舎ぐらしナビゲーター)

岩尾 美咲(地域おこし協力隊)

○ファシリテーター

坂田 真慶(一般社団法人丹後暮らし探求舎 代表理事)

○地区的紹介

・京丹後市久美浜町佐濃地区

2016年に「これからも住み続けたい地域」をコンセプトに佐濃自治会を発足。2022年から移住の取り組みを進め、毎年15人余が佐濃へ移住。現在、水曜カフェ、こ恋ろ広場など世代を超えた人々の交流事業も盛んに行ってています。

・福知山市大江町毛原地区

鬼伝説で有名な大江山の山間、「日本の棚田百選」の棚田がある集落。1997年から「棚田農業体験ツアー」を、1998年からは全国でも先駆けとなった「棚田オーナー制度」をスタートさせるなど、都市・農村交流に積極的に取り組んでいます。

裏面に続く

4 参加料

無料

5 申込方法

以下の申込フォームから申込み(別添チラシQRからも申込み可能)

申込フォーム：<https://forms.gle/BBxKFs9Tb6TYfW9X9>

申込期限：令和8年2月27日(金) 17:00まで



交流会イベントバナー

【本報道発表に関するお問合せ】

丹後広域振興局

地域連携・振興部企画・連携推進課 課長 福井 TEL 0772-62-4300

農林商工部 地域づくり振興課 課長 奥出 TEL 0772-62-4316

中丹広域振興局

農林商工部 地域づくり振興課 課長 佐藤 TEL 0773-62-2505

まゆる



地域で“暮らす”“働く”を楽しくする ～「関わりたい地域」のヒントを探る～



京丹後市久美浜町 佐濃地区

佐濃地区は2016年

「これからも住み続けたい地域」をコンセプトに佐濃自治会を発足。

2022年から移住の取り組みを進め、毎年15人余が佐濃へ移住。

現在、水曜カフェ、こ恋ろ広場など世代を超えた人々の交流事業も盛んに行っています。



佐濃地区出身
森本 賢一郎



高校卒業後「地元には戻らない！」と大学進学。民間企業に就職後、教員に転職。40年前家族でUターン。地元小・中学校に勤務。退職後自治会長を6年務め、現在移住の取組に加え、水曜カフェを運営、地元を元気にしている。

地域おこし協力隊卒業
羽尻 晶

兵庫県豊岡市出身。神戸市で栄養士やコーヒーショップ店員として働いた後、2022年に地域おこし協力隊として久美浜町佐濃地区へ移住。移住促進をミッションに空き家調査や移住ツアー、情報発信、喫茶の運営などに携わる。



Uターン
藤井 千恵

京都市出身。2024年10月夫婦で移住。久美浜の食材、環境、人に一目惚れし、1週間で移住を決意し実行。まちまち案内所、佐濃自治会に関わりながら、米づくりに挑戦中。地元の人・文化へのリスペクトが止まらない！

【定員】30名程度

【参加費】無料

【申込方法】2月27日(金)17時締切

QRコードにてお申し込みください

(当日参加も可ですが人数把握のため、ご協力よろしくお願いします)



地元の人が留まる・戻ってくる、外から人が訪れる・移住するような、「関わりたい地域」ってなんだろう？
・その地域で生まれ育った地元の人
・地域おこし協力隊など仕事として関わる人
・なんのしがらみもない移住者
にとって、どうしてその地域に“関わりたい”と思ったの？
どうだったから“関わりやすかった”的？を地元×移住者で取り組んでいる2地域をお呼びし掘り下げます！
地域に「関わりたい！」が増えるヒントが見つかるかも！?

2026.02.28 土 13:30-15:30

at 宮津市福祉・教育総合プラザ
第4コミュニティルーム
(宮津シーサイドマートミップル4階)
宮津市浜町3012番地

福知山市大江町 毛原地区

鬼伝説で有名な大江山の山間、「日本の棚田百選」の棚田がある小さな集落。1997年から「棚田農業体験ツアー」を、1998年からは全国でも先駆けとなった「棚田オーナー制度」をスタートさせるなど、都市・農村交流に積極的に取り組んでいます。

大江町出身
櫻井 一好



京の田舎ぐらしナビゲーター。棚田オーナー制度や棚田ワンダービレッジプロジェクトをはじめ、各種体験会を実施。現在、縁側喫茶の開店、毛原放送局から魅力的な地域を発信し関係人口増加に取り組む。セルフビルのログハウス「ゲストハウスライ」も開業。



地域おこし協力隊
岩尾 美咲

横浜市出身。2024年11月から地域おこし協力隊に着任。大江町河守上地域のチームみすずで、「地域活動の仲間づくり」のミッションのもとリヤカースタンド「終結車」にてイベント出店を行う。今年店舗として生活雑貨と喫茶店「終結舎」オープン予定。

ファシリテーター 坂田 真慶／丹後暮らし探求舎

2017年に京丹後市に移住。自分や周りの人が楽しく暮らせるように、地域・企業・行政の相談に乗ったり、伴走支援をしている。喫茶店と公民館の間くらいの「まちまち案内所」の運営もしている。趣味はまち歩きと読書。



主催：京都府丹後広域振興局・中丹広域振興局／企画：一般社団法人丹後暮らし探求舎

問い合わせ先：京都府丹後広域振興局 企画・連携推進課 0772-62-4300 t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp